

第128回 ふじのくに防災学講座

- 日 時 令和2年11月21日（土）午前10時30分～正午
- 会 場 静岡県地震防災センター2階ないふるホール（静岡市葵区駒形通5丁目9-1）

テーマ 「南海トラフ巨大地震の推定振動エネルギーと
三保半島の津波浸水アニメーション」

講 師 東海大学 海洋学部 海洋地球科学科

専任講師 原田 靖 氏

（講演概要）

東日本大震災以降9年8か月を経た現在、未だM8クラスの地震は起きていないが、この事実は安心材料にはならず今後20年程度の時間スケールでは南海トラフ巨大地震の発生や富士山の噴火の可能性が小さくなったわけではない。

本講演では日本の現況を易しく解説しつつ、東日本大震災と同じ規模の地震が西日本に起きた場合の揺れのエネルギーは、静岡県第4次被害想定より上回る可能性を指摘する。更に東海大学で作成した三保半島の津波浸水アニメーションを紹介する。

